

2014年5月

オリガヌム
ロツンディフォルウム種

Marjoram

(*Origanum rotundifolium* Boiss.)

オリガナム ロツンディフオリウム種審査基準

I. 審査基準の対象 (Subject of these Guidelines)

この審査基準は、シソ科 (Labiatae) のオリガナム属 (*Origanum* L.) のロツンディフオリウム種 (*O. rotundifolium* Boiss.) 及びその交雑種の全ての品種に適用する。

II. 提出種苗 (Material Required)

- i) 種苗の形態 種子又は挿し木発根苗
- ii) 提出時期 審査当局が指定する時期
- iii) 数量 種子繁殖性品種の場合 1,000 粒
栄養繁殖性品種の場合 20 個体
種子は、発芽率、純潔率、水分含量等保存に適したものであること。
- iv) 提出する種苗は、重要な病害虫に汚染されていない十分に健全なものであること。
- v) 提出種苗は審査当局が指示した場合を除き薬剤、その他の処理をしていないものであること。もし、処理が行われている場合はその処理の詳細について記載すること。

III. 試験の実施 (Conduct of Tests)

- i) 栽培条件 特性の確認が十分にできる正常な生育が可能な条件下で実施する。
- ii) 最低供試個体数 種子繁殖性品種 30 個体
栄養繁殖性品種 15 個体
- iii) 栽培期間 1 生育周期 (定植後、伸長した枝に着生する花序の花が開花終了するまでとする。)
- iv) 調査方法
調査個体数 特に指示がない限り、植物体 10 個体又は各個体から採取した部分 10 個とする。
均一性は供試した全ての個体で判定する。
調査時期等 特に指示がない限り、開花期に行う。
- v) 特別な試験 特別な条件下でのみ発現する特性があり、出願者が申告し、方法等が十分に提示され、審査当局が合意した場合は特別な栽培試験を実施することがある。

IV. 判定基準 (Standards for Decisions)

判定は、登録出願品種審査要領の区別性、均一性及び安定性 (DUS) 審査のための一般基準に基づくものとする。

均一性については、栄養繁殖性品種の場合、供試個体数が 15 のとき、許容される異型個体数は 1 である。

V. グループ分けに使用する形質 (Grouping of Varieties)

- i) 草姿 (形質1)
- ii) 茎の長さ (形質2)
- iii) ほう葉のアントシアニン着色の強弱 (形質18)

iv) 小花の主な色 (形質 22)

以下の区分とする。

Gr. 1: 白

Gr. 2: 桃

Gr. 3: 紫

VI. 特性表で使用する記号の説明 (Legend)

G : グループ分けに使用する形質

QL : 質的形質

QN : 量的形質

PQ : 擬似の質的形質

(+) : VIIIに特性表の説明図等を示す

MG : 植物体あるいは植物体の一部を集団として測定記録

MS : 植物体あるいは植物体の一部の個々の測定記録

VG : 植物体あるいは植物体の一部を集団として観察記録

VS : 植物体あるいは植物体の一部の個々の観察記録

網掛け (特性表のピンク色の部分) : 願書に添付する説明書 (種苗法施行規則第7条、別記様式第2号) に出願者が記載する特性及び階級値

状態区分

質的形質及び擬似の質的形質の場合、すべての状態が特性表に記載してある。しかし、5階級以上の状態がある量的形質の場合、省略した状態が用いられることがある。例えば、9階級の状態による量的形質の場合、審査基準の状態は、以下のとおりに略されることがある。

状態 (State)		階級 (Note)
(日本語)	(English)	
小	small	3
中	medium	5
大	large	7

しかし、以下の9階級の状態を品種の記述として使用できるが、その場合には適切に使用するよう留意する。

状態 (State)		階級 (Note)
(日本語)	(English)	
極小	very small	1
かなり小	very small to small	2
小	small	3
やや小	small to medium	4
中	medium	5
やや大	medium to large	6
大	large	7
かなり大	large to very large	8
極大	very large	9

VII. 特性表 (Table of Characteristics)

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
1		PQ (+) G	草姿	Plant: growth habit	株全体の形	観察 VG	1 2 3	直立 半直立 横張	erect semi-erect spread		
2		QN G	茎の長さ	Stem: length	地際から伸びた最長茎の長さ	測定 cm MS	3 5 7	短 中 長	short medium long	ケントビューティ	
3		QN	分枝の数	Stem: number of branches	最長茎に着生する分枝の数	測定 MS	3 5 7	少 中 多	few medium many	ケントビューティ	
4		QN	最長分枝の長さ	Branch: length	最長茎に着生する最長分枝の長さ	測定 cm MS	3 5 7	短 中 長	short medium long	ケントビューティ	
5		QN (+)	葉身の長さ	Leaf blade: length	最長分枝の最大葉の葉身の長さ	測定 mm MS	3 5 7	短 中 長	short medium long	ケントビューティ	
6		QN (+)	葉身の幅	Leaf blade: width	最長分枝の最大葉の葉身の幅	測定 mm MS	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad	ケントビューティ	
7		PQ (+)	葉身の形	Leaf blade: shape	最長分枝の最大葉の葉身の形	観察 VG	1 2 3 4	広卵形 卵形 円形 楕円形	broad ovate ovate orbicular elliptic		

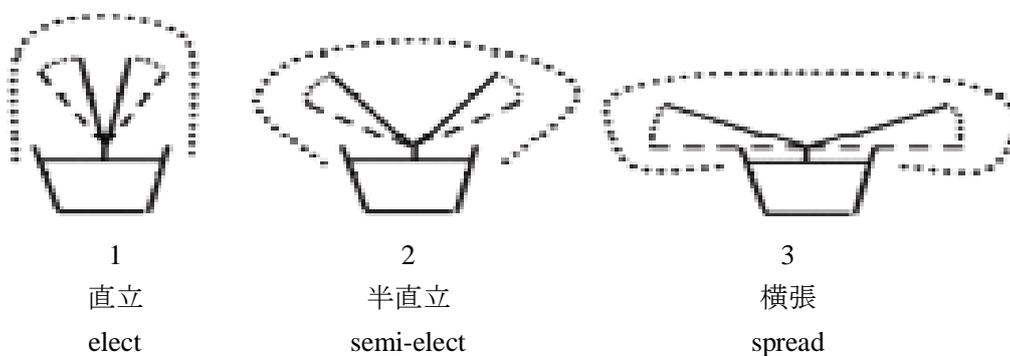
形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
8		PQ	葉身の表面の色	Leaf blade: color	葉身の表面の色	観察 VG	1 2 3 4	淡緑 緑 濃緑 灰緑	light green medium green dark green grey green	ケントビューティ ロツンディフォルム	
9		QL	葉身の斑の有無	Leaf blade: variegation	葉身の斑の有無	観察 VG	1 9	無 有	absent present		
10		QL (+)	葉身の斑の型	Leaf blade: variegation pattern	葉身の斑の種類	観察 VG	1 2 3	脈 散斑 覆輪	veined mottled margined		
11		QN (+)	葉の向き	Leaf: attitude	最長分枝の中間部に付 着する葉の向き	観察 VG	1 2 3	上向き 水平 下向き	upwards horizontal downwards	ケントビューティ	
12		QN	花穂の数	Stem: number of flower spikes	最長分枝に着生する花 穂の数	測定 MS	3 5 7	少 中 多	few medium many	ケントビューティ	
13		QN (+)	花穂の長さ	Flower spike: length	最長分枝に着生する頂 花穂の基部から先端ま での長さ	測定 mm MS	3 5 7	短 中 長	short medium long	ケントビューティ	
14		QN (+)	花穂の幅	Flower spike: width	最長分枝に着生する頂 花穂の最大幅	測定 mm MS	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad	ケントビューティ	

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
15		QN	ほう葉の数	Flower spike: number of bract leaves	最長分枝の頂花穂に着生するほう葉の数	測定 MS	3 5 7	少 中 多	few medium many	ケントビューティ	
16		QN (+)	ほう葉の長さ	Bract leaf: length	最長分枝の頂花穂に着生する最大ほう葉の長さ	測定 mm MS	3 5 7	短 中 長	short medium long		
17		QN (+)	ほう葉の幅	Bract leaf: width	最長分枝の頂花穂に着生する最大ほう葉の幅	測定 mm MS	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad		
18		QNG	ほう葉のアントシアニン着色の強弱	Bract leaf: anthocyanin coloration	ほう葉の着色の有無及び強弱	観察 VG	1 3 5 7	無又は極弱 弱 中 強	absent or very weak weak medium strong	ロツンディフオリウム ケントビューティ	
19		QN	一ほう葉当たりの小花数	Bract leaf: number of florets per bract leaf	ほう葉に着生する小花の数	観察 VG	1 2 3 4	1個 2個 3個 4個以上	one two three more than three	ケントビューティ	
20		QN (+)	小花の長さ	Floret: length	頂花穂に着生する最大小花の長さ	測定 mm MS	3 5 7	短 中 長	short medium long	ケントビューティ	
21		QL	小花の雄ずいの露出の有無	Floret: exposure of stamen	小花の雄ずいの露出の有無	観察 VG	1 9	無 有	absent present	ケントビューティ	

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
22		PQG	小花の主な色	Floret: main color on outer side	小花の外面の主な色	観察 VG		RHS カラーチャート色票番号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		
23		PQ	花穂の香りの強弱	Flower spike: fragrance	花穂の香りの強弱	観察 VG	1 2 3	無又は弱 中 強	absent or weak medium strong	ケントビューティ	
24		QN	開花期	Time of flowering	最長分枝の頂花穂の小花が開花した株が供試株の半数に達した時期	測定 月日 MG	3 5 7	早 中 晩	early medium late	ケントビューティ	

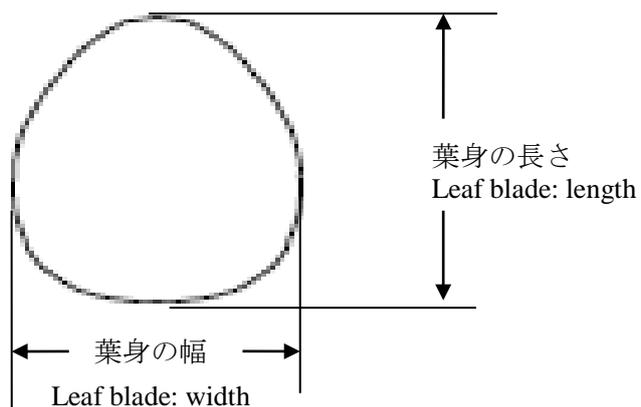
VIII. 特性表の説明 (Explanations on the Table of Characteristics)

形質 1 草姿 Char.1 Plant: growth habit

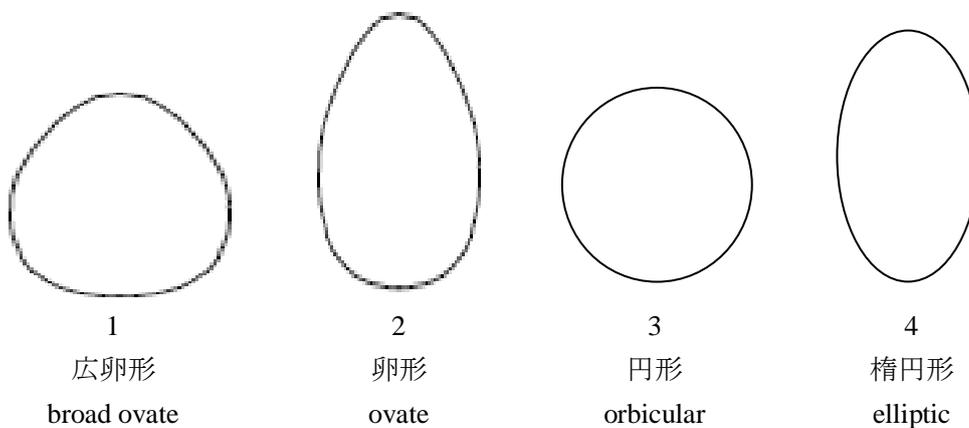


形質 5 葉身の長さ Char.5 Leaf blade: length

形質 6 葉身の幅 Char.6 Leaf blade: width

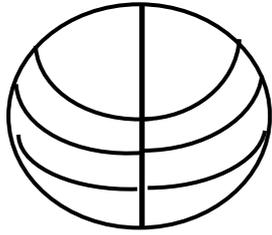


形質 7 葉身の形 Char.7 Leaf blade: shape

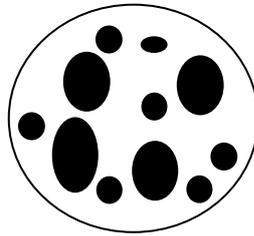


形質 10 葉身の斑の型

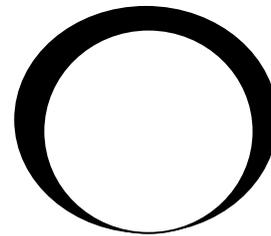
Char.10 Leaf blade: variegation pattern



1
脈
veined



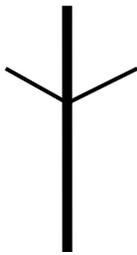
2
散斑
mottled



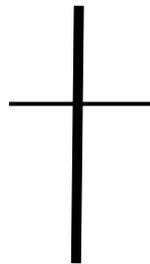
3
覆輪
margined

形質11 葉の向き

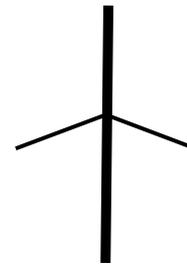
Char.11 Leaf: attitude



1
上向き
upwards



2
水平
horizontal



3
下向き
downwards

形質 13 花穂の長さ

Char.13 Flower spike: length

形質 14 花穂の幅

Char.14 Flower spike: width

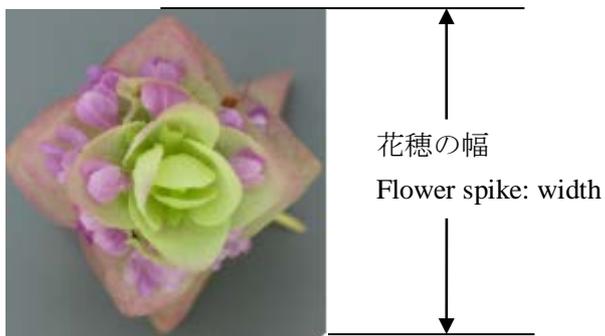


花穂の長さ

Flower spike: length

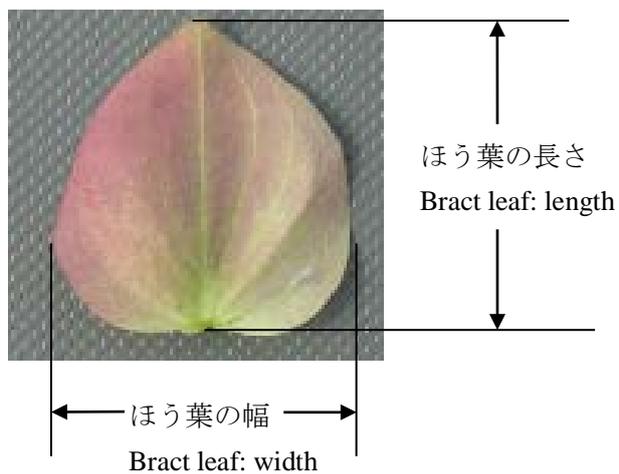
花穂の幅

Flower spike: width



形質 16 ほう葉の長さ Char.16 Bract leaf: length

形質 17 ほう葉の幅 Char.17 Bract leaf: width



形質 20 小花の長さ Char.20 Floret: length

